

MINAMATA



みなまた 市議会だより

第79号

平成31年1月15日
編集 みなまた市議会
だより編集委員会
発行 水俣市議会
電話61-1661
<http://www.city.minamata.lg.jp>
E-mail:gikai@city.
minamata.lg.jp



広域交流の始まりの元年に

水俣市議会議長 福田 斉



新年あけましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、市議会に賜りました格別の御支援と御協力に対し、厚く御礼申し上げます。

また、平成28年に発生した熊本地震の影響を受けて、もやい館を仮議場と定め、ちょうど二年が経過しました。これまでも市民の皆さまには、御利用の制限で御不便をおかけしていますことに、あらためてお詫び申し上げます。今後も、新庁舎完成までの期間御不便をおかけしますが、何とぞよろしくお願い申し上げます。

さて、念願の南九州西回り自動車道水俣インターチェンジが今春に供用開始となってまいりました。所要時間の短縮等、利便性の向上のみならず、災害時の緊急道路としての効果も期待され、一日も早い開通が待たれております。一方では、インターチェンジ開通によって、かえって疲弊したというような一部自治体の事例も耳にしますが、そういった懸念解消に向け、市内関係団体とも連携を図りながら、道路開通効果の向上に努めてまいります。

新年を迎えるにあたり、市民の生活向上に直結する市政発展のためには、市の監視役という本来の立ち位置から一歩踏み込んだ政策提言型の市議会を目指し、これからも頑張つてまいります。引き続き、市民の皆さまの温かい御支援をお願いいたしますとともに、新たな年が皆さまにとりまして、幸せな一年となりますことを御祈念申し上げ、年頭の御挨拶いたします。



謹んで新年の
お慶びを申し上げます
水俣市議会一同

12月定例会の報告

平成30年度一般会計補正予算 条例の制定などを可決

【平成30年度会計別補正予算】

(千円)

会計名	補正額	補正後の額
一般会計	157,794	16,138,352
国民健康保険事業	52,505	3,886,387
介護保険	▲336	3,613,174
後期高齢者医療	▲355	408,288
公共下水道事業	5,594	1,070,668
水道事業（収益的支出）	3,007	410,120
水道事業（資本的収入）	10,450	154,955
水道事業（資本的支出）	50	363,510

現行の条例改正

○水俣市特別職の職員で非常勤のもの
の報酬及び費用弁償条例の一部
を改正する条例の制定について

婦人相談員への国の補助基準が
改正され、一定の研修を修了した
相談員に対する基準が新設された
ことに伴い、婦人相談員の報酬及
び同様の相談業務を行う家庭相談
員の報酬額を新設するものです。

○水俣市一般職の職員の給与に関す
る条例等の一部を改正する条例の
制定について

平成30年人事院勧告に基づく国
家公務員の給与改定等に準じて、
制定するものです。

その他

○水俣市過疎地域自立促進計画の
変更について

過疎地域自立促進特別措置法第
6条第7項において準用する同条
第1項の規定により、同計画の中
第5章第3節の表中に「認定こども
園整備事業」を追加するものです。

○工事請負契約の締結について

水俣市文化会館空調設備改修工
事（機械設備）について、工事金
額1億5,044万4千円の請負
契約を締結するものです。

陳情

○陳第1号 最低賃金の大幅引き上
げと全国一律制度及び、開かれた
最低賃金審議会のあり方を求める
陳情について

○陳第4号 所得税法第56条の廃止
を求める意見書提出を求める陳情
について

以上2件は継続審査とする
○陳第2号 「水俣川河口臨海部振
興構想事業計画」に対する市民説
明会を求める陳情について

賛成なしで不採択とする

人事

○教育委員会委員の任命

平尾 雅述 氏（水俣市栄町）

○人権擁護委員候補者の推薦

坂本 欣也 氏（水俣市陣内）

選挙

○熊本市後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について

被選挙人は市長と議員16名の計17名に対して、議員16名の投票において、広域連合議会議員を1名選出したものです。

〈1回目の選挙結果〉

高岡利治氏 8票

牧下恭之氏 8票

※同数のため、くじ引きを実施し、牧下恭之氏が当選するも辞退されたため再選挙を実施

〈2回目の選挙結果〉

Ⓧ高岡利治氏 8票

野中重男氏 5票

無効票 3票

※以上のとおり、高岡利治氏を当選人と決定

補正予算の主なもの

○新館・秋葉会館設備単独化工事

3,358万円

本館・別館解体工事を行うことから、現在使用している新館と秋葉会館の電力供給を継続するため、新たに蘇峰記念館側から電力を引き込む工事を行うものです。

また、上水道給水管と下水道排水管が新庁舎の配置計画内に埋設されているため、配置計画外へ移設するものです。

○林業・木材産業生産性強化対策事業補助金

650万円

森林組合や林業事業体の高性能機械（プロセッサ、フォワーダー等）の導入に対し、国・県補助を行うものです。

○明水園裏法面崩壊対策工事

564万円

平成29年度の梅雨前線豪雨により明水園裏の法面から落石が発生したため、工事を行うものです。

○特殊地下壕対策費

319万円

梅戸町で発見された特殊地下壕（いわゆる防空壕）の埋戻し対策工事を行うものです。

○湯の児島公園遊歩道修繕料他

141万円

台風24号等による災害復旧等のため工事を行うものです。

○防災行政無線撤去工事

106万円

新庁舎及び旧庁舎の屋上に設置している防災行政無線拡声子局（スピーカー）を旧庁舎解体に伴い撤去するものです。なお、新庁舎建設後は再度撤去した機器を設置します。

撤去後の周辺地域への伝達手段は戸別受信機で対応することになります。

○湯の鶴温泉保健センター新規バス停設置工事他

103万円

湯の鶴温泉保健センターに新たにバス停を設置するとともに、区画線を設置するものです。

○保育体制強化事業補助金

450万円

園児の安全かつ安心な保育環境を確保するための備品の購入、業務のICT化を推進するためのシステム導入、及び保育士が働きやすい環境を整備するための保育支援者の配置に対する費用の一部を補助するものです。

○小学校運動場物置設置工事他

296万円

社会体育移行後の活動団体が道具保管等を行うための倉庫を設置するものです。

○キーポスト（キーボックス）設置工事他

254万円

学校体育館の社会体育移行後の利用及び夜間開放による鍵の管理のためのキーポスト及び監視カメラを設置するものです。



常任委員会の報告



*各常任委員会で交わされた主な質疑の内容です。

総務産業

専決処分の報告及び承認1件、条例の一部改正2件、補正予算6件、その他の議決事件1件、継続中の陳情3件

●平成30年度水俣市一般会計補正予算（第5号）について

質疑－時間外勤務による災害調査とは

答弁－台風発生時等に倒木による道路への被害の確認や危険箇所の調査等を行っている。

質疑－倒木の処分方法は

答弁－中間処理業者に運搬、処分をお願いしている。

●水俣市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例の制定について

質疑－一定の研修や資格の内容は

答弁－婦人相談員は、全国婦人相談員心理判定員研究協議会や、地方自治体または全国婦人相談員連絡協議会等の関係団体が実施する研修と国が定めている。また家庭相談員は、児童福祉司の任用資格取得、要保護児童対策調整機関の調整担当者の研修を修了した者を市では想定している。

●平成30年度水俣市一般会計補正予算（第6号）中付託分について

質疑－新館・秋葉会館設備単独工事の内容と市民への影響は

答弁－新庁舎建設に向けた給水管、排水管の移設工事と電気設備工事であり、来年2月から4月まで工事を予定している。通行や駐車場の利用に制限が出てくるため、利害関係者への説明や市報、ホームページ等で広く市民に周知する予定である。

質疑－牧ノ内・大迫線道路改良事業の完成予定時期は

答弁－現在の予定では平成33年度中で進めている。

●水俣市過疎地域自立促進計画の変更について

質疑－認定こども園に移行された幼稚園と保育園の数は

答弁－現時点で移行された幼稚園は1園、保育園は4園であり、今後、幼稚園2園が移行予定である。

厚生文教

補正予算8件、工事請負契約の締結1件

●平成30年度水俣市一般会計補正予算（第6号）中付託分について

質疑－西回り自動車道水俣インターチェンジの国道3号の古城交差点の改良工事に伴い、水俣病資料館の案内看板の撤去、移設費用として、既決予算である水俣病資料館防水改修工事費から支出したとのことであるが、この案内看板の撤去等について、国の負担はないのか

答弁－移設の必要が出てきた場合は、市の負担で行うことを条件に国道3号の占用許可を受けており、市の予算で移設をすることになった。

質疑－要保護・準要保護児童就学援助費の予算増額の内容は

答弁－昨年度は対象者が113名だったが、今年度は135名となり、22名の増加に伴う予算増である。

質疑－近年、対象者は増える傾向にあるのか

答弁－小学校でいえば、平成28年度が105名、29年度が113名、30年度が135名となっており、近年、増加傾向にある。

●平成30年度水俣市病院事業会計補正予算（第2号）について

質疑－債務負担行為は、業務委託、借入、購入等があり、また、来年5月1日の元号変更に伴い、システムのプログラム改修のためのものとの説明であったが、通常使われるシステムの改修業務は、他の契約で入札が多い中、随意契約等もあるのか

答弁－そのとおりである。

●「水俣川河口臨海部振興構想事業計画」に対する市民説明会を求める陳情について

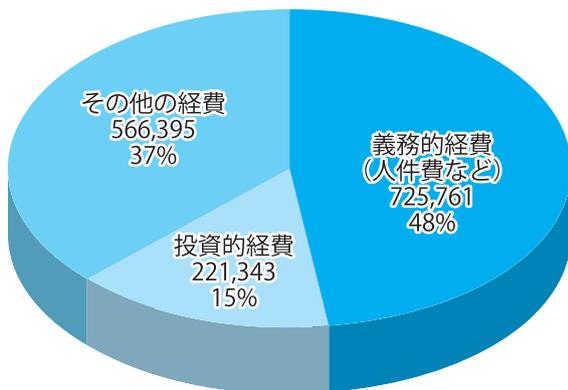
市民説明会はすでに実施されており、今後も市のホームページ等で周知していくとのことであり反対であるとの意見や、今後も説明会を実施してほしいが、本陳情は、1回目の説明会の実施について求められていることから、採択しなくてよいのではないかとの意見があり、採決の結果、賛成者がなく、不採択とすべきものと決定しました。

平成29年度 一般会計決算認定の審査報告

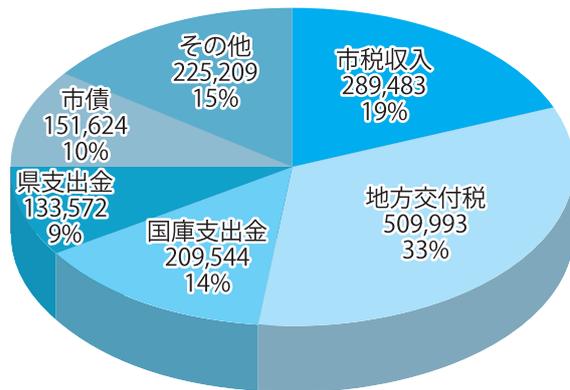
10月23日から25日までの日程で特別委員会を開催し、各担当部・課から説明を受けました。執行部からは「実質収支額は、1,827万円の黒字となっているが、前年度実質収支及びその他の黒字・赤字要素を加味すると、実質単年度収支額は5億6,000万円の赤字となる。しかし、財政の健全化に関する法律で定める指標でみれば、実質赤字比率及び連結実質赤字比率ともに赤字がなく、早期健全化基準等に該当するものはなかった。また、将来負担比率は38.4%となっており、対前年度比で1.3%改善している。」との報告を受け、質疑・審査を行いました。

執行部に対しては、意見・要望を提出するとともに、本決算については、全員異議なく認定するものと決定しました。

【歳出】 151億3,499万円



【歳入】 151億9,425万円



要望書

- 1 新庁舎の建設については、水俣市新庁舎建設基本構想に基づいて計画を遂行し、進捗状況については、市民への積極的な情報公開に努められたい。また、周辺の整備等については、関係機関と十分に協議をしたうえで、市民の利便性に寄与するよう総合的に検討されたい。
- 2 税の公平性の観点から丸島水路公害防止事業費事業者負担金や、その他の税の収入未済分についても、引き続き徴収に努められるとともに、できる限り不納欠損処理を行うことがないよう努められたい。法や条例改正等に伴う課税見直し等については、不適切な事務処理による市民への影響がないよう十分なチェック機能を果たされたい。
- 3 南九州西回り自動車道水俣インターチェンジ（仮称）の開通を契機として、水俣の農水産物及び加工品の積極的なPRと販路拡大を進めるとともに、新たなイベント事業等により、市内観光施設への誘客増を図られたい。
- 4 本市農業の存続に向けては、農地環境を整備し、耕作放棄地の発生防止に努めるとともに、新規就農者や営農者の支援育成、農地集積等による稼げる農業につなげるために農業委員会も含めて、積極的な施策を講じられたい。また、有害鳥獣駆除事業については、今後も対策を推進されたい。
- 5 若者が住み続けられる環境の整備として、教育の負担が軽く、子育てしやすい施策、空き家・空き地の活用による宅地確保の新たな施策等を検討されたい。また、地元で働ける雇用機会の創出に向けて、国・県の動向を注視し、官民連携による地場企業の育成支援、起業家の支援、企業誘致にさらに努力されたい。
- 6 自然災害に備え、災害時要援護者の個別避難計画の具体化と、福祉避難所の拡充を進め、市民の安全確保に努められたい。
- 7 市内の遺跡や文化財の適切な保護・管理のため、引き続き専門の学芸員の確保や歴史民俗資料館の設置を検討されたい。
- 8 本市の財政状況が厳しい中においては、市が所有する遊休財産の利活用や売却を進めるとともに、市が発注する委託料全般について、継続及び新規事業にかかわらず、その積算根拠の透明性と金額の適正化に努められたい。特に随意契約の際は、市場価格と比較して疑義が生じないよう留意されたい。
- 9 今後の新たな事業及び市保有施設の老朽化対策の必要性から、技術職員のスキルアップに向けた行政面のサポートを図られたい。また、新卒及び中途採用により、人員確保に努められたい。

平成29年度 特別会計・企業会計決算認定の審査報告

特別会計、企業会計の全事業について、全員異議なく認定すべきものと決定しました。
なお、各事業における質疑は次のとおりです。

特別会計

公共下水道事業

質疑 昨年の汚泥処理の実績が約1,200トンとのことであるが、有効利用の状況は

答弁 クリーンセンターで処理した約1,000トンのうち、約60パーセントは、焼却後に溶融スラグが発生するため、コンクリートの材料等に利活用している。クリーンセンターの運転停止期間に発生する約200トンは民間業者に処理を依頼し、堆肥化されている。

質疑 浄化センターのエアレーションタンクの漏水対策工事の内容は

答弁 平成28年の熊本地震の前震によって、2槽のうちの1槽にひびが入ったが、災害査定の結果、国、県の補助対象にならなかったため、市の一般財源で修繕工事を行った。

後期高齢者医療

質疑なし

国民健康保険事業

質疑 水保病に関する交付金について、国と県の負担割合と、実際交付されている割合は

答弁 国が8割、県が2割の負担となつていますが、実際には国から6割、県から2割が交付されている。

介護保険

質疑 介護保険料の滞納分普通徴収保険料の内容は

答弁 介護保険料はほとんどの方が年金額から支払われる方であるが、一定額の年金よりも少ない方については普通徴収となり、そういう方に対して財産調査や納付折衝を行っている状況である。

企業会計

水道事業

質疑 有収率が下がっているが、その要因は

答弁 配水管の老朽化により、漏水したことが原因である。

質疑 水道局における具体的な業務は

答弁 通常、水質点検や水道局における経営管理や施設等の管理、水道料金の徴収のための業務を行っており、漏水時や断水時に、早期復旧に向けた修繕等を行い、安心、安全な水の供給に努めている。

病院事業

質疑 病院事業における時間外勤務手当の推移は

答弁 診療部署について違ってはくるが、毎月、大体1,100万円から1,200万円の時間外勤務が発生している。限られた職員で行っているため、すぐに効果を出すことは難しいが、病院の効率化を図りながら、今後、時間外勤務が少なくなるよう

質疑 配水施設の利用率が40%ほどしかない理由は

答弁 人口減少により、過去に整備した配水施設の能力に対して、利用量が少なくなってきたことが要因である。施設の能力が過大になってきており、維持管理や人件費等のコストもかかるため、今後、施設の統廃合が必要である。

うな取り組みを行っていききたい。
質疑 人事評価制度導入の考え方は

答弁 現在、医療機器のAI化が進む中で、個々の能力のスキルアップや人材の育成が非常に大事になってくると考えられる。今後も職員一丸となってやっていけるような病院づくりに努めていきたい。



あなたの声を市政に

紙面から動画にリンク

各議員の写真の下の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、その議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

※視聴の際のデータ通信料はご自分の負担となります。

●岩村 龍男

- 1 水俣川河口臨海部振興構想事業計画について
- 2 水俣市文化会館空調設備改修工事について
- 3 廃棄物処理行政について
- 4 水俣市立水俣第三中学校跡地について

●藤本 壽子

- 1 第3次水俣市男女共同参画計画について
- 2 水俣市長崎地内太陽光発電所設置計画について
- 3 11月21日に行われた「水俣川河口臨海部振興構想事業計画」の市民説明会について
- 4 グリーンスポーツみなまたの今後について

●谷口 明弘

- 1 9月議会で否決された水俣市文化会館空調設備改修に関する工事請負契約の締結について
- 2 水俣川河口臨海部振興構想について
- 3 仮庁舎とみなくるバスのバス停のアクセスの悪さについて
- 4 インフルエンザ予防接種の助成制度について

●高岡 朱美

- 1 生活保護基準引き下げの影響と低所得者対策について
- 2 高校生までの医療費無料化について
- 3 水俣市のエネルギー政策について
- 4 廃プラスチック低減に向けた新たな取り組みについて

●田中 睦

- 1 水俣病問題について
- 2 観光振興について
- 3 TPPの水俣市農業に及ぼす影響と対策について
- 4 小学校運動部活動の社会体育への移行について
- 5 学校教育問題について

●桑原 一知

- 1 水俣市文化会館空調設備改修工事（機械設備）の工事請負契約について
- 2 水俣市の地域公共交通について
- 3 健康増進とまちづくりについて

●牧下 恭之

- 1 ワンストップサービス（総合窓口）について
- 2 ウォータークーラー設置について
 - (1) 公共施設について
 - (2) 教育施設における熱中症対策について
- 3 高齢者肺炎球菌ワクチンについて

●小路 貴紀

- 1 水俣市文化会館空調設備改修工事（機械設備）について
- 2 水俣川河口臨海部振興構想事業について
- 3 ドローンを活用した本市の活性化について
- 4 水道料金の支払い方法について
- 5 行政施策の進捗について

●野中 重男

- 1 国民健康保険について
- 2 水俣市の財政事情について
- 3 水俣川河口臨海部振興構想について

●塩崎 達朗

- 1 「水俣川河口臨海部振興構想」について
- 2 湯の児、湯の鶴の観光について
- 3 防災について
- 4 文化会館の改修工事について

●岩阪 雅文

- 1 これまでの施策に対する基本的な考え方と具体的対応について
- 2 第六次水俣・芦北地域振興計画に対する具体的対応について
- 3 第6次水俣市総合計画の策定と具体的対応について
- 4 水俣市のスポーツ行政のあり方について



岩村 龍男 議員
(政進クラブ)



水俣川河口臨海部振興構想事業計画は 地域経済の活性化 水産業・産業団地の振興のために

水俣川河口 臨海部振興構想 事業計画について

問 事業の完成予定は2034年度の予定であるが、事業計画のロードマップはどのようになっているか

答 水俣川河口臨海部振興構想事業は大きく臨海部・河口部・現道部の3つのエリアで構成され、臨海部は現在埋立免許申請書の作成を行っている。

臨海部・河口部は今年度工事の予算について議会の承認を得ているので、2019年の工事を発注したいと考

えている。

工事着手は2019年夏ごろ、2021年干潟ゾーンの護岸構造物築造、被覆石設置を概ね、2025年度までに整備計画予定である。護岸整備を進めながら2022年度ごろから、干潟沖の防波堤の設計に着手し、その後防波堤築造、臨海部道路の新設工事を進め2030年度までに整備予定である。

河口部は、今年度内に水俣川下流側から上流に向かって護岸構造物の補修工事を始め、臨海部同様、2025年度までに整備し、その後、道路拡幅に着手する予定である。

現道部は、臨海部の護岸、河口部の護岸構造物補修工完了後の2026年度以降に着手する予定で2032年度までに整備したいと考えている。



問 この事業の目的は地域経済の活性化であるが現段階で、地元企業の工事へのかかわりは、どのように考えているのか

答 本事業における工事は、大規模な工事であり、かつ海上からの施工等、専門的な技術が必要となるが可能な限り地元企業が受注できるように配慮していきたいと考えている。

問 今後、事業の節目ごとに説明会を実施してはどうか

答 説明会の開催は考えている。また工事の進捗状況を、市のホームページ等を活用して市民の皆様にお知らせしていく事を検討していく。

水俣市文化会館 空調設備改修工 事について

問 9月議会で、工事請負契約が否決されたが、その後の状況は

答 一連の契約行為が失効したので、改めて契約事務を行い12月議会へ契約締結承認案を上程させて頂きたいと考えている。

※12月議会にて契約締結承認案—可決

廃棄物処理行政 について

問 環境モデル都市として、これからの構想計画の考えは

答 環境モデル都市にふさわしい廃棄物処理行政に取組、3Rの推進・ごみ減量・資源化を図り、今後もゼロウェイストのまちづくりに取り組んでいく。

水俣第三中学校 跡地について

問 校舍についてはどのように考えられておられるのか

答 防災・防犯等の安全対策の面から考慮すると解体する事が望ましいと考えるが、本市の財政状況及び財源の確保などの課題があり実現には至っていない。

校舍を含めた旧水俣第三中学校跡地については、平成27年1月に「水俣第三中学校跡地施設活用方針検討会議」を設置し地域の課題や特性を踏まえ会議が行われている。

今後、検討会議を経て活用方針が決定されるときにも財源が確保できた際には、速やかに解体したいと考えている。



藤本 寿子 議員
(無限21)



水俣市男女共同参画の さらなる推進を

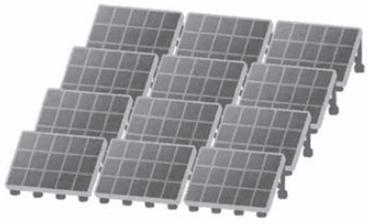
第3次水俣市男女共同参画計画の進捗状況は

- 問 市婦人相談員への相談内容で多いのは
- 答 昨年度の相談件数926件のうち、DV相談が191件で約21%であった。
- 問 家庭内DVは、子ども達への暴力の連鎖となる可能性がある。是非、ワークライフバランスの取り組みを充実し、子どもの頃からパートナーシップを实践する施策を
- 答 市も早期対応、相談員の充実、啓発活動に取り組んでいる。

- 問 審議会、委員会などの登用率は
- 答 女性の割合は、23%である。
- 問 市役所内の女性管理職は、どれ位か
- 答 現在減少し、2名。
- 問 今後、積極的に登用してほしい
- 答 検討する。
- 問 学校現場での混合名簿の現状は
- 答 小学校では、7校中7校、中学校は、4校中2校である。

長崎地内太陽光発電所設置計画について

- 問 設置計画の内容は
- 答 設置場所は、長崎字馬尼田地区、事業主体は「イートップ」、最大発電出力2.3メガワット、事業面積11ha、設置面積4.8ha、平成31年4月に着工予定である。
- 問 市が作った再生可能エネルギー設置におけるガイドラインが5つあるが、その内の土砂災害流出防止対策計画は出ているのか
- 答 まだ、提出されていない。
- 問 設置場所は、市民が産廃処分場として反対した場所に重なる地域であり、森林を伐採することから、市が持つ「水道水源保護条例」による規制ができないのか
- 答 対象となる事業場には、該当しないと考える。

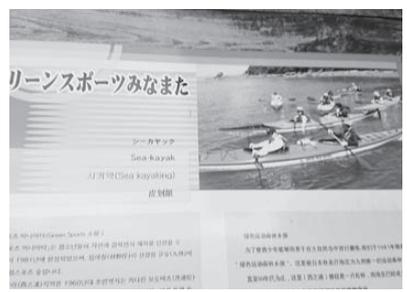


11月21日に行われた「水俣川河口臨海部振興構想事業計画」の市民説明会

- 問 説明会では主にどのような質問、意見が出たのか
- 答 この事業によりどれだけの効果が見込まれるのか。環境影響評価の結果はどうか。JNCに対し負担を要請するのかなどであった。
- 問 資料を提示し、環境影響評価図書も開示しながら、更に説明会はできないのか
- 答 ホームページや広報みなまたで周知する。
- 問 説明会終了後、市民から要望書が提出された。内容は
- 答 本事業の拙速な事業推進を行わず、地区ごとの市民説明会を開催し、事業を見直すとの内容であった。

グリーンスポーツみなまたの今後は

- 問 昨年、6月議会で教育長は「どのように管理使用していくか。市役所関係、市民、地元住民と話し合う」という答弁であったが、その後どうなったか
- 答 地元の人からは、話を聞いた。
- 問 グリーンスポーツは、大変有意義なところである。今年度中に活用してきた方々に声をかけ、話し合いを行ってほしい
- 答 検討する。





谷口 明弘 議員
(真志会)



インフルエンザ予防接種の 助成拡大を

9月議会で否決された水俣市文化会館空調設備改修工事に関する工事請負契約の締結について

問 9月議会で否決されたことよって生じた影響はどんなものか
答 再入札によって工事予定価格が増額になった。文化会館の閉館期間が来年2月から3ヶ月間延びて8月までとなり、予約されていた団体に行事日程の変更をお願いすることになった。市制70周年事業に影響が出た。旧庁舎の空調設備を転用する予定だったので新庁舎建設工事に事業費

増などの影響が出た。
問 そもそも、今回の事案は政治倫理条例に違反し、請負契約を辞退すべき場合に該当するか否か。水俣市の見解はいかがか

答 建設工事共同企業体いわゆるJVは民法第667条の「組合」にあたり、構成員全てが契約の相手方となる者であり、対象となった個人は、会社の経営に携わる役員には該当しないことから条例に抵触する恐れはないと認識している。

水俣川河口臨海部 振興構想について

問 本構想が策定された経緯は

答 平成22年に産業団地内で木質バイオマス発電を実施する検討が始まった時、道路の幅が狭いなどの課題が見つかり、発電所建設は

頓挫した。その後、国交省から西回り自動車道の建設残土の受け入れ依頼があり、平成28年に、沿岸部を埋め立てて、産業団地用の土地の造成、漁業振興のための藻場の整備を行う事業がスタートした。JNCには、建設残土の仮置き場として隣接地を無償で提供してもらっている。

問 一部議員から、JNCまたはチツソに事業負担金を徴収するべきとの主張があるが、どう考えるか

答 そもそも、産業振興のための土地の造成が主目的であるため、負担金を徴収するべき法令は存在しないし、求める予定は無い。



みなくなるバス 停と仮庁舎の アクセスの悪 さについて

問 旧庁舎の解体が始まると、現在のバス停は休止されると聞いた。今以上に、来庁者には不便になるが、手立ては無いのか

答 工事が始まれば3年近く、バス停が無い状態になるので、利用状況を調査して、送迎などの手法を検討したい。

インフルエンザ 予防接種助成拡 大について

問 水俣市でインフルエンザの予防接種を受けるのは、出水市や津奈木町と比べると高いと聞いた。近隣自治体並みに助成を拡大する考えはないか

答 市長マニフェストに掲げた子育て支援にも合致する事業なので、高校3年生まで助成枠を拡大し、更に、18歳まで無料とすることを前向きに検討したい。





高岡 朱美 議員
(日本共産党)



再生可能エネルギーの 地産地消で地域振興を

水俣市のエネルギー政策について

問 JFEエンジニアリング及びJNC(株)の再生可能エネルギーを庁舎に供給する実証試験の進捗状況は

答 安定的に供給されている。電気代は6.5%安く、CO2削減も目標を十分クリアした。

問 今後の市長のビジョンは

答 エネルギーの地産地消を進め、さらにCO2削減をめざす。新会社設立も検討する。

問 環境省の調査で、水俣からは、85億円のエネルギー代金が域外

に流出していることがわかっていて。全国初の自治体運営の電力会社であるみやまスマートエネルギー(株)は、3年目に単年度収支を黒字化し、現在は電力部門で稼ぎ、その利益を地域交通網など赤字部門に充てるドイツのシュタットベルケ(公社の意)の手法を研究しようと自治体間のネットワークを呼びかけている。水俣の参

考になるのではないかと。今後庁内に研究チームをつくり、市民向けの勉強会もたくさん行い、水俣に最大のメリットをもたらすエネルギー供給のあり方を研究すべきと思うがいかがか

答 みやまスマートエネルギー(株)は、累積債務を抱えており本市の参考にはならない。今後はSDGsの取り組みについて研究していく。

高校生までの医療費無料化について

問 実施時期は

答 来年の4月からの実施を検討している。

問 子育て世代にとって朗報だ。熊本県の助成拡充は要望されたか

答 熊本県都市財政課長会議で提案し、市長会で取りまとめられる。県が就学前まで助



成すると市の負担はどれくらい軽減されるか

答 300万円の補助の増額が見込まれる。

生活保護基準引き下げの影響と低所得者対策について

問 10月からの基準見直しで就学援助金支給の対象から外れる人は出てくるのか

答 可能性としてはありうる。

問 市はどう対応するのか

答 今年度は据え置く

問 将来的にも対象を狭めないでもらいたい

答 制度の重要性は理解している。他の自治体と財政状況を見ながら検討する。

問 10月からの基準見直しで就学援助金支給の対象から外れる人は出てくるのか

答 可能性としてはありうる。

問 市はどう対応するのか

答 今年度は据え置く

廃プラスチック低減に向けた新たな取り組みについて

問 海洋に廃棄されたプラスチックゴミが大問題になっている。水俣は減量化の様々な取り組みをしてきたが、廃プラ回収量は増えている。なぜか

答 事業者の分別を徹底した。ペットボトルの増加原因はわからない。

問 生産量が増え過ぎ

答 国は排出責任を求めている。自治体から生産者の排出責任を求めなければならないのでは

問 国の動向をみていく。





田中 睦 議員
(無限21)



新物産館 来年度には計画を提示

水俣病問題について

問 公害認定から50年が経つが、現状認識は

答 水俣病問題が解決したとは言えない状況である。引き続き国・県に解決に向けて取り組んでいただくようお願いしていきたい。

問 被害者自身が声を上げ続けなければならぬ状況をどう思うか

答 政治解決や特措法などの救済制度は、被害者自身の行動が大きなきっかけであったが行政も真摯に取り組んだ結果だとの認識だ。

問 市長は加害の側、差別の側には立たないと判断しているか

答 被害者の救済については、当事者である被害者の声に耳を傾け国・県等による救済が進むよう取り組む。市政においては被害者を含むさまざまな市民に軸足を置いた行政運営を行なっていく。

観光振興について

問 水俣インターチェンジ開通を見据えての海の駅構想は見直しとなったが物産館の整備はどの程度検討されているのか

答 建設場所や事業費等、関係機関との協議や他市の物産館を視察するなど、検討している。来年度中には整備計画を含めて、方向性を提示できると思う。



TPPの水俣市 農業への影響と 対策について

問 輸入品が増え農産物の価格低下が予想されるが、影響と対策は

答 市独自の試算は困難だが、農産物の価格低下と生産量の減少が懸念される。対策については、これまでさまざまな農業振興策に取り組んでおり、今後もち続可能な農業を推進するため、農業基盤の整備など地域農業の振興を図っていく。

学校教育問題

問 臨時的任用教員は不足していないか

答 3人不足しており県教委とも連携して人材を探している。

問 勤務時間の客観的把握のために導入されたバーコードリーダーが、不適切に使われている例を聞いた。正確な報告のための指導を

答 校長会議や教頭等研修会、学校訪問等で繰り返し指導している。今後とも教職員が生きて働きと働ける環境整備を進めていく。



小学校部活動の 社会体育への移行

問 現在の進捗状況は

答 19の部活動のうち7つが既に社会体育に移行している。指導者も確保できている。新しくソフトボールもクラブを立ち上げる予定で、今後活動の受け皿は広がるものと考えている。



桑原 一知 議員
(真志会)



国のルールに則した契約が、9月議会で 否決されたため市民サービスに深刻な影響

水俣市文化会館 空調設備改修工 事（機械設備） の工事請負契約

【問】 9月議会において
条例に抵触する恐れが
あるという事で否決さ
れたが、契約手続きに
おいて、市としての見
解は

【答】 水俣市政倫理条
例については、市とし
ても、その目的や公共
工事等に関する遵守事
項等を深く認識してい
る。本工事の契約手続
きについては、「議員
又は議員の配偶者若し
くは二親等以内の親族
が役員をしている企業

及び議員が実質的に経
営に携わる企業」は存
在しておらず、条例に
抵触する恐れはないと
の認識のもと契約手続
きを行った。

【問】 建設工事共同企業
体協定書の第6条にあ
る代表者とは、個人を
指しているのか

【答】 代表者とは会社自
体を指しており、個人
を指すものではない。

【問】 国土交通省の中央
建設業審議会で作られ
た個別準則では、代表
者は個人ではなく会社
自体であると、はつき
りと明記されている。

水俣市も国土交通省の
ルールにのっとりて契
約手続きを行っており、
条例違反はなかった事
が判明。しかし、誤っ
た判断で工事請負契約
が否決されたが、これ
に伴う影響はどうか

【答】 一点目、機械設備
工事に係る予定価格が
139万2千120円

の増額。二点目、契約
済の建築・電気設備の
工事単価の見直しに係
る契約金額の変更や工
期延長に係る必要経費
の算定、工事延期に係
る追加費用の発生が見
込まれる。三点目、文
化会館を利用いただい
ている団体への影響。

四点目、市制70周年の
関係行事や自主文化事
業の開催予定日や内容
の変更。五点目、新庁
舎建設工事への影響が
ある。旧庁舎の空調設
備の一部の再利用を予
定しており、解体工事
に係る実施設計の中で
若干事業費が増加して
いる状況にある。

【問】 水俣市の公共交通
の現状と課題はなにか

【答】 本市の公共交通の
現状として、路線バス、
みなくるバス、乗合タ
クシー、スクールバス
の一般混乗を運行して
おり、水俣市のほぼ全
域をカバーしている。
課題は利用者が減少傾
向にあることや、人件
費やバス事業者への欠
損補助額も年々増加し
ている事が課題であり、
運行内容等について検
討していく必要がある
と考える。

水俣市の地域公共交通

【問】 デマンド型交通の
導入について、どのよ
うに考えているか

【答】 水俣市地域公共交
通網形成計画の次期計
画に改める際には、水
俣市の公共交通の在り
方として、デマンド型
交通を導入すべきかも
含めて検討する。

健康増進とまちづくり

【問】 水俣市の医療費の
現状は

【答】 平成29年度国民健
康保険が、約35億5千
357万円、後期高
齢者医療保険が、約
52億7千859万円で
あり、県下でも高い水
準である。

【問】 健康づくりに向け
たインセンティブを提
供する取り組みだが、
本市商店街のポイント
事業との連携予定は

【答】 市内の商店街、飲
食店等多くの場所でも
インポートが利用でき、地
域全体の活性化につな
がるような取り組みを検
討していく予定である。





牧下 恭之 議員
(公明党)



予防医療対策で 市民の安心、安全を

ワンストップサービス 総合窓口について

問 市民の利便性に向けての取り組みは

答 市民課では、各種証明書の請求書や、転入・転出等の住民異動届出様式の一元化・簡素化に努めている。税務課では、各種請求書を一枚に集約。市民の皆様様の移動を伴わないよう職員が持ち回りで対応している。

問 新庁舎建設に併せて、ワンストップサービス総合窓口を実現できないか

答 基本設計の中で検討を進めている。具体的に本市の実情に即し



たワンストップサービスのあり方について検討したい。

問 ワンストップサービス総合窓口の必要性は

答 高齢化が進む本市にとって、住民の方々に負担が少ない、分かりやすい、利便性の高い窓口サービスが提供できるよう、新庁舎建設に向け、最適な利活用を検討したい。

高齢者肺炎球菌ワクチンについて

問 定期接種の状況は

答 平成29年度は対象者数2,142人、接種者数855人、接種率39.9%である。

問 65歳以上の肺炎による死亡者数は

答 平成27年68人、平

成28年57人、平成29年は72人である。

問 接種率の評価は

答 低い状況にあると認識している。

問 未接種者へハガキによる個別通知で、再勧奨をするべきでは

答 経過措置の最後の年であり、市広報紙で特集を組み、未接種者への再勧奨を行う。来年度からは、65歳が対象者となるので、個別通知で接種勧奨を行い、接種率の向上に努める。

ウォータークーラーについて

問 熱中症予防対策では直腸を冷やす事が大事である。その効果温度は5度から15度であり、常時保って供給できる装置がウォータークーラーである。平成33年度に新庁舎建設が予定されている。バ

リアフリータイプのウォータークーラーは必要と思うが

答 今後の実施設計の中で検討する。

問 教育施設の熱中症対策と今後の取り組み

答 水筒の持参・こま

めな水分補給・帽子の着用・高温時の屋外活動中止及び延期に配慮している。来年度、市内全小中学校にエアコンを設置する予定であり、エアコン設置後の状況を把握した上で、必要性に応じて検討する。



9月の工事請負契約の否決により 再入札だけでも140万円の新たな 費用増加等、多大な影響が発生



小路 貴紀 議員
(水進会)



水俣市文化会館 空調設備改修工事 (機械設備)

問 9月議会で工事請負契約が賛成少数で否決されたが、行政執行や市民生活等への影響は発生していないか

答 再入札に伴う費用増額や建築、電気設備も契約変更となり費用増加が見込まれる。来年度迎える市制施行70周年の日程調整、旧庁舎の一部設備を再利用する予定のため、旧庁舎の解体工事に係る実施設計の中で事業費が増加している。市民への影響では、閉館期間が8月まで延長するた

め、既に予約がある団体等へ行事日程の変更等をお願いする必要が発生している。

問 建設工事共同企業体（JV）協定書でいう代表者とは何を指すのか

答 JV構成員のうち代表企業である飯塚電機工業株式会社を指しており、個人を指すものではない。

問 否決された主な理由が、水俣市政治倫理条例へ抵触する恐れがある等の反対意見が示されたが、市の見解は

答 会社法及びJV代表会社登記簿等により水俣営業所長は役員には該当しないため、条例に抵触する恐れはないとの認識である。

問 本市の顧問弁護士の見解は

答 JV代表会社の水俣営業所長は役員に該当せず、商法に基づいた営業に関して単なる

代理人に過ぎないとの見解であった。

問 議会及び行政が、法令や条例をねじ曲げて解釈すべきではない。9月議会での否決は誤りであり、今後の前例とすべきではないと思いが、どうか

答 今後も法令や条例等に基づいて、適正な事務の執行に努める。

水俣川河口臨海 部振興構想事業

問 市民説明会を実施した目的は

答 法律等で義務付けられていないが、今後長期にわたる事業のため、事業の目的及び内容等を市民に知っていただくために実施した。

問 産業用地を確保するための本事業は、いつ、誰が判断したのか

答 最終的には平成27年末に、当時の市長（前西田市長）が判断した。

問 平成28年12月末以降に実施された水俣市民意識調査で、本市の経済や雇用状況等の結果は

答 本市周辺の経済的印象を「下向き」「非常に下向き」と答えた世帯が60・6%、本市周辺の雇用状況的印象を「不足」「非常に不足」と答えた世帯が68・1%という結果であった。

問 漁業従事者の受け止め方はどうか

答 藻場や干潟を造成して豊かな海に寄与することや丸島漁港の振興につながる事業であると賛同され、平成28年12月に当時の市長（前西田市長）へ要望書及び同意書を提出された。これは、今の若い漁業従事者や子どもたちが海に親しむための財産を残そうという

漁業組合員の強い気持ちや意見があったと伺っている。その後、平成29年2月に早期実現と水産業振興促進事業支援の陳情書が市議会議長へ提出された。

問 今後は本市の振興に寄与するためにも、国や県との連携が大切と思うが、どうか

答 事業の推進に向け陳情・要望等を行い着実な進捗を図りたい。

※この他にも
○ドローンを活用した本市の活性化（西回り自動車道水俣IC開通を記念した新たなイベント等）
○水道料金の支払い方法（クレジット決済）
○スポーツキットズサポーター基金
○小中学校へのエアコン設置
○水俣市消防団応援の店
について質問しました。



野中 重男 議員
(日本共産党)



江戸時代の徴収方法を 改めれば国保税は安くなる

国民健康保険 について

問 国保世帯の所得はこの25年間に半分に減っている。一方国保税は平均すると1年間に6.5万円から9.4万円にあがっている。水俣市でも139世帯は保険税が納められず短期保険証になり、その短期保険証もお金がないので受け取れない世帯もある。この現実

に市長の心は痛まないか

答 評価は差し控える。保険税が高くなつた根本原因は自民党政府が1984年から国の負担分を減らしたためだ。全国知事会や市長会は1人当たりの負担率を協会健保並みにするよう求め、国に1兆円の負担増を要求している。本市からも働きかけてはどうか。同時に市独自の軽減策として江戸時代の徴収方法(人頭税)の名残ともいえる平等割をやめてはどうか

答 全国市長会の要求なので働きかける。徴収方法を変えるつもりはない。

問 水俣市には水俣病被害地域に対する特別調整交付金が来ているが、予定額を満たしていない。残りはいくらか。満額出すよう市長から厚労省に働きかけるべきではないか

答 国の未払い分は5,900万円である。全額出してもらえるように要請する。

水俣川河口臨海部振興構想について

問 総工事費34億円、借金24億円。この数字を出したのは市長だ。なぜ市民説明会に自ら出席し、説明しなかったのか。また、会場で資料が配られず環境影響評価図書ができてから説明会はすると言っていたのにその内容を詳しく説明しないのはなぜか

答 今回は、事業説明が目的であり、担当部署が行った。また西田前市長が地域懇談会で説明しているのも市民は十分理解されていると思う。資料には一部著作権があったため配布しなかった。環境影響図書結果は、ホームページ及び縦覧で公開する。

問 著作権があるものを外し、出せばいい。また、予算は6月議会で高岡市長が初めて出した。説明するのは当然ではないか

答 市報で説明する。

問 生物調査をしたと答弁があった。議会に提出を求める。水銀なども含めすべての調査をすべきではないか

答 生物調査は出すが水銀調査は行わない。

問 産業振興には土地がないと言うが、製造業の就労人口は20年間で1,500人減っている。JNCの工場内には空き地はないのか尋ねて産業を起こしてもらえばどうか

答 聞いてみる。



※この他にも市の財政事情について質問しました。



塩崎 達朗 議員
(真志会)



9月議会で議案否決された市文化会館改修工事にて市民の皆様へ多大な迷惑と不利益が生じた

水俣川河口臨海部 振興構想について

問 この事業を推進することでの水俣市へのメリットはどのようなものが予想されるのか

答 市道築地・丸島町線等の改良により、丸島新港及び産業団地へのアクセスが改善、南九州西回り自動車道の建設発生土を有効活用し、新たな土地を造成、その土地で企業誘致や産業の活性化を図り、新たな雇用の創出、埋立地の護岸部分を生態系に配慮した護岸構造とし、水産業の活性化が見込まれる。

問 本格的な工事に着

手するのはいつからか、また今後の事業計画はどのようなになっているのか

答 この事業は、大きく臨海部、河口部、現道部の3つのエリアで構成され、臨海部は埋立免許取得後、2019年の夏ごろから工事に着手その後、河口部、現道部と進めて行き、2032年度までに整備したいと考えている。

問 整備される埋立地は、企業誘致のために活用するのか

答 埋め立てた土地のうち、約3haは産業団地と一体的に造成し、企業誘致のための土地として活用する。

湯の児、湯の鶴の観光について

問 湯の児温泉、湯の鶴温泉の入込客数の推

移はどのようになってきているのか

答 過去5年間の推移は、年平均で湯の児温泉11万人台、湯の鶴温泉3万人台である。

問 旧山海館について、何か進展はあっているのか

答 債権管理人により跡地活用について協議がなされているが、具体化はしていない。

問 湯の鶴温泉保健セン

文化会館の改修工事について

問 9月議会で否決されたが、その後どのようなになっているのか。

また、市や市民への影響は何か出ているのか

答 再入札するに当たり工事単価の見直しが必要となり、契約に係る予定価格を約140万円増額する事になった。

その他、契約済みの建築及び電気設備工事に対する追加費用の発生、

ター「ほたるの湯」の湯舟を広げたりサウナを作ることは出来ないか

答 管理面の問題や、入浴料金等の問題に加え、国・県が負担する

「環境首都」水俣・芦北地域創造事業の補助金を財源として、改修工

事を行ったばかりの箇所を再改修するのは補助金の返還につながりかねないので現時点では難しいと考えている。

問 交流人口を増やすための施策として、今後どのような事が考えられると思うか

答 湯の児、湯の鶴でのアクティビティに、温泉やグルメをあわせて、新たな旅行商品とし都市圏の若者層をターゲットにPR動画をSNSで発信するなど「観光アクティビティプロモーション事業」の推進が必要であると考えている。

苦勞し色んな形で取り組んできた。市民の皆様に極力ご迷惑をおかけしないような形で対応していきたいと思っている。

※この他にも

「防災について」避難所開設時の問題点、避難勧告等の発令基準について質問した。

南九州西回り自動車道芦北出水道路の現場視察を行いました

11月12日、国土交通省八代河川国道事務所により、整備が進められている南九州西回り自動車道芦北出水道路（延長29.6km）のうち、来年開通予定の津奈木・水俣間（延長5.6km）の工事の現場視察会が実施され、区間内を移動しながら、工事の進捗状況や安全対策等について説明を受けました。

本自動車道の整備によって、所要時間の短縮だけでなく、観光施設間のネットワーク強化や地域の活性化、国道3号の渋滞緩和のほか、救急医療活動や物流の効率化支援、災害に強い道路ネットワークの形成などの効果が期待されています。



水俣地区主任ケアマネジャー連絡会の皆さんと意見交換会を行いました

11月21日、水俣地区主任ケアマネジャー連絡会水俣塾の皆さん（11人出席）と市議会議員が「介護保険を取り巻く諸問題について」をテーマとして、意見交換会を行いました。次の具体的な事例をはじめ、介護に関する様々な思いが語られ、約1時間半の限られた時間でしたが、会員の皆さんと議会が少し身近になれたような意見交換会となりました。

「過疎地域における高齢者の交通手段について」

免許返納をされた高齢者等がみなくなるバスや乗り合いバスが利用しやすいよう停留所の配慮が必要ではないか。また高齢者等の免許返納推進や返納後の支援施策などについて、意見交換を行いました。

「介護を予防するためのイベントの企画等について」

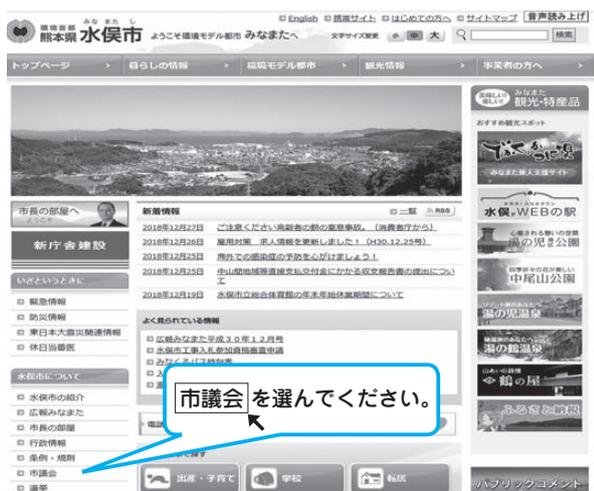
介護予防を楽しく賑やかに継続できるような取り組み、例えばローズマラソン大会などと併せてウォーキング大会や、高齢者と子ども達のラジオ体操などのアイデアも出されたほか、配食サービスのことなど様々な意見が交わされました。



市議会のインターネット視聴方法が変わります

水俣市議会では、本会議のインターネット中継（ライブ・録画）を行っています。本年3月定例会から、次のとおりライブ中継の視聴方法が変わります。

- ① 水俣市のホームページの左側の「水俣市について」の欄から「市議会」の項目を選んでください。



- ② 「市議会」の項目のうち、「議会インターネット中継」を選ぶと下の③番の画面が表示されます。



- ③ 「議会ライブ中継」の見出しの下にある「ただ今のライブ配信を見る」を押してください。

※ライブ配信は議会の開催中のみ視聴できます。



- ④ 配信タイトルの一覧から画面右下部分に「ライブ」と表示されている画像又はタイトル部分を押すと開催中のライブ配信を見ることができます。



※市ホームページを経由せずに、お使いのブラウザ（Chrome、Internet Explorer、Safari 等）から議会中継を視聴することもできます。

パソコンで視聴される方

- ① ブラウザにて YouTube にアクセスする。
- ② 検索欄に「水俣市議会」と入力して検索。
- ③ 一覧の中で「ライブ」と表示されている画像又はタイトルをタップして視聴する。

スマートフォン・タブレットで視聴される方

- ① YouTube アプリを起動する。
- ② 画面右上の検索アイコン（虫メガネマーク）をタップ。
- ③ 「水俣市議会」と入力して検索。
- ④ 一覧の中で「ライブ」と表示されている画像又はタイトルをタップして視聴する。

議会の主な動き

(H30.10.1~12.31)

- | | | | |
|--------|------------------------------------|--------|------------------------------|
| 10月3日 | 水俣芦北広域行政事務組合議会定例会 | 12月17日 | 庁舎建替等対策特別委員会
全員協議会 |
| 10月4日 | 水俣市戦没者追悼式 | 12月20日 | 平成30年第4回水俣市議会定例会閉会 |
| 10月5日 | 厚生文教委員会決算審査 | 12月25日 | 水俣芦北広域行政事務組合議会定例会
及び全員協議会 |
| 10月10日 | 庁舎建替等対策特別委員会 | 12月28日 | 市役所仕事納め式 |
| 10月18日 | 総務産業委員会決算審査 | | |
| 10月23日 | 一般会計決算特別委員会決算審査
~25日 | | |
| 10月30日 | 肥薩四市市議会議員研修会 | | |
| 11月1日 | 庁舎建替等対策特別委員会 | | |
| 11月9日 | 議会運営委員会
全員協議会 | | |
| 11月12日 | 南九州西回り自動車道現場視察 | | |
| 11月21日 | 水俣地区主任ケアマネジャー連絡会
水俣塾との意見交換会 | | |
| 11月22日 | 議会運営委員会 | | |
| 11月30日 | 平成30年第4回水俣市議会定例会開会
庁舎建替等対策特別委員会 | | |
| 12月4日 | 一般質問通告 | | |
| 12月11日 | 一般質問(~13日) | | |
| 12月14日 | 各常任委員会 | | |

他市町村からの視察

(H30.10.1~12.31)

- | | |
|----------------|--|
| 10月2日 | ○宮崎県小林市議会
・ごみ減量の取り組みについて |
| 10月11日 | ○茨城県ひたちなか市議会
・環境モデル都市づくりについて |
| 10月16日
~17日 | ○徳島県吉野川市議会
・日本一の読書のまちづくりについて
・水俣病資料館見学 |
| 11月6日 | ○群馬県前橋市議会
・みなくるバスについて |

市議会ホームページから議会の動画や会議録をご覧いただけます！

水俣市 議会

検索

Q. 市議会の様子を見てみたいけど？

A. 当日の中継や過去の議会も見られます！

水俣市議会ホームページから
「議会インターネット中継」
をクリック！



Q. 質問や答弁の内容を調べたいんだけど？

A. 質問や答弁のキーワードで検索できます！

水俣市議会ホームページから
「水俣市議会会議録検索」
をクリック！



インターネット中継、会議録検索で不明な点は市議会事務局 (TEL61-1661) までお問い合わせください

編集後記

新年おめでとーございます。

本年は、平成から新しい元号へと変わる節目の年です。

平成を振り返りますと、私たちの暮らしは、様々な技術革新により利便性が高まりました。

一方で東日本大震災、熊本地震等の災害が多い時代でもありました。

さて、水俣市は今春に南九州西回り自動車道の開通が予定されています。また、第6次総合計画の策定により、市民の皆様との新たな取り組みが始まってまいります。

市議会での様々な議論についてお伝えし、本年も活気ある「水俣づくり」に皆様と共に取り組んでまいりたいと思います。

編集委員(委員は50音順)

委員長 藤本 寿子

副委員長 高岡 朱美

委員 岩阪 雅文

委員 岩村 龍男

委員 桑原 一知

委員 小路 貴紀

委員 塩崎 達朗

委員 田中 睦

委員 上田 純

議会事務局員